# Outlook2016

Outlook2016 を起動します。

「Outlook へようこそ」、「Outlook 2016 へようこそ」などの画面が表示されます。 表示される画面の内容によって、手順が異なります。

アラートインターネットのメールアドレスは手動セットアップで設定を行います。

1. メールアドレスの入力欄が表示されている場合(「Outlook へようこそ」と表示)



接続

「メールアドレス」の入力欄に、設定するメールアドレスを入力します。
 「詳細オプション」をクリックして表示される「自分で自分のアカウントを手動で設定」をクリックしてチェックを付けます。

「接続」ボタンをクリックします。

1.2. 「アカウントの種類の選択」が表示されますので 「POP」をクリックします。

1.3. 「アカウントの設定」が表示されます。
 各項目を入力し「接続」ボタンをクリックします。
 受信メール
 サーバ:会員登録通知書の POP サーバ名
 ポート:110
 このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が
 必要:チェックなし

セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)での ログオンが必要:チェックなし

送信メール

サーバ:会員登録通知書のSMTP サーハ 名

ポート:587

暗号化方法:なし

セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)での

ログオンが必要:チェックなし

メッセージ配信 既存のデータファイルを使用:チェックなし

インターネット電子メール - × 次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力してください。 サーバー mb.alato.ne.jp ユーザー名(山): o1234567 パスワード(P): ******** ✓リパスワードをパスワード一覧に保存する(S) OK キャンセル	1.4.	「次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力し てください」と表示されます。 各項目を入力し「OK」ボタンをクリックします。 サーバ:会員登録通知書のPOPサーバ名 ユーザー名:会員登録通知書のメールアカウント パスワード:会員登録通知書のメールパスワード
× を追加しています アカウントのセットアップが完了しました Dutlock Mobile 827-1787-CHB2378	1.5.	「アカウントのセットアップが完了しました」と表示 されます。 「Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する」を クリックし、チェックを外します。 「OK」ボタンをクリックします。
		以上で設定完了です。

メールアドレスの入力欄が表示されていない場合(「Outlook 2016 へようこそ」と表示)
 Outlook2013の手順と同様に手動設定にて設定を行ってください。



3. 「自動アカウントセットアップ」が表示された場合

Outlook2013の手順3からと同様に手動設定にて設定を行ってください。

0-CI	All had been also	
ATC - 1100	()	
	a second and a second as	
er-inktiter.		
A MOVE TAL SHOULD	AND A DESCRIPTION OF A COMPANY OF	
- House Country of	C. C. S.	

4. ようこそ画面が表示されない場合

Outlook2013の手順と同様にようこそ画面を表示してから手動設定にて設定を行ってください。

- 5. [Outlook] が表示された場合
- コントロールパネルから従来の設定画面を表示してアカウントを作成します。
- 5.1. 一旦、Outlook を終了して、コントロールパネルを開きます。

× • • • • • •	Windows 7 「スタート」をクリック 「コントロールパネル」をクリック Windows8,8.1 「スタート」で「右クリック」 「コントロールパネル」をクリック
□ 詳絶オプ>a> ~	Windows10 「スタート」をクリック アプリの一覧の「W」欄内の「Windows システム ツール」をクリック 「コントロールパネル」をクリック
道线	

5.2. 「コントロールパネル」 「ユーザーアカウント」 「電子メールアカウント」をクリック

チール設置・Outlook13 モデメール アカウント・ 87+-%700000540000082L3T. 着子がる 7-9716-

「Mail(Office Outlook 2016)(32 ビット)」



5.3. メールアカウントを追加します。

初めてメールアカウントを設定する 5.3.1 へ 2つ目以降のメールアカウントを新規設定する 5.3.2 へ



5.3.1. 初めてメールアカウントを設定する場合は、「メール」画 面が表示されますので「追加」ボタンをクリックします。 次に「新しいプロファイル」画面が表示されますので任 意のプロファイル名を記入します。(例:Outlook2016) 入力後「OK」ボタンをクリックすると「自動アカウン ト セットアップ」画面が表示されますので、 Outlook2013の手順3からと同様に手動設定にて設定を 行ってください。



\$44-5.78703 7950-1502224881927.20.7750-15870.000225887287

BRUETEN BLOWE-SERVER.ET

P-5 [P-5]r62[882]r-7[89496510]Gr-6r928[28928[2638] [28432-]P-6823-972831-0-101112 X8821 + +

.....

3 P375+88

3+14-529(5)

5.3.2. 2 つ目以降のメールアカウントを新規設定する場合は、
 Outlookの「メール設定」画面が表示されますので、「電
 子メールアカウント」ボタンをクリックします。

Outlook の「アカウント設定」画面が表示されますので、 「メール」タブ内の「新規」ボタンをクリックします。

677-67827900 GA-MET-63.25149-039 820885488 #6.23	unti ###+++ 795(++
enderen	
The first Transmission	

M.A.C.

「アカウントタイプの選択」画面が表示されますので、 「電子メール アカウント」をチェックして「次へ」をク リックすると「自動アカウント セットアップ」画面が表 示されますので、

Outlook2013の手順3からと同様に手動設定にて設定を行ってください。

## Outlook2013

with carries a stock has

W7x-1, 7200 Contractor of the Million Party

自動アカウント セットアップ アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

にいる(O) 以下の一覧に示されている種類のサーバーに接続します

₹の値(0)

x Mail Tra

 ○ Microsoft Exchange Server または百姓のあるサービス(M) Exchange アカントに接続して、電子メール、予定数、連条先、タスク、ポイス メールにアクセスします
 ○ Outlook.com または Exchange ActiveSync と互動性のあるサービス(A) Outlook.com またりーとスに実際し、電子メール、予定数、連条先、タスクにアクセスします

モデメール アルシントの通知

@ UL-(Y)

アカウントの追加

○ 電子メール アカウント(A)

パスワードの確認入力(\*\*)

アカウントの追加

サービスの選択



Outlook2013 を起動します。

「Outlook 2013 へようこそ」の画面が表示されたら[次 へ]をクリックします。

「Outlook 2013 へようこそ」の画面が表示されなかった場合は、メニューバーの[ファイル]タブをクリック

し、手順4へ進みます。





Outlook を使いて、所属している価格の Microsoft Buckarage Server で、Microsoft Office 345 に立まれる Enchange Online かだなからな と目前オイトル アメウンドに通知します。POP. 1949、Exchange Activedyns、のアメウンドにも開始できます。

<839) ZA(N)> 97086

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- 2. [情報]をクリックし、[アカウントの追加]をクリッ クします。
- 3. 「電子メールアカウントの追加」の画面が表示されます。
   [はい]を選択し、[次へ]をクリックします。

 「自動アカウント セットアップ」の画面が表示されます。
 一番下の[自分で電子メールやその他のサービスを使う ための設定をする(手動設定)]にチェックを入れ、[次 へ]をクリックします。

 「サービスの選択」の画面が表示されたら、[POP または IMAP]を選択し、[次へ]をクリックします。



-9-10Wk		アカウント設定のテスト
·前(Y):	電算 太郎	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
子メール アドレス(E):	test@domain.com	089+
ーバー15 <b>8</b> 日		アカウント設定のテスト(T)
カワントの種類(A):	POP3	「次へ」をからりしたらアカウント設定を自動的にテストする
儒メール サーバー(I):	po.domain.com	(5)
信メール サーバー (SMTP)(O)	po.domain.com	
ール サーバーへのログオン情報		
カウント名(U):	c1234567	
スワード(P):		
100	77-ドを保護する(8)	

「POP と IMAP のアカウント設定」の画面が表示された
 ら、各項目を入力します。

ユーザー情報

名前:差出人様のお名前や会社名などを入力します。 ここで入力した表示名がメールの送信先にお客様の名 前として表示されます。

**電子メールアドレス**:ご利用される独自ドメインのメー ルアドレスを入力します。

### サーバ情報

**アカウントの種類**: POP3

受信メールサーバー:会員登録通知書の POP サーバ名

送信メールサーバー:会員登録通知書の SMTP サーバ名

(通常どちらも同じです。独自ドメインの前に po.をつけたものになります。)

#### ログオン情報

**アカウント名**: あらかじめメールアドレスの@より前の部分が入っていた場合は削除し、会員登録通知書のメールアカウント(小文字のcまたはpで始まる半角英数字の文字列)を入力します。

複数のメールアドレスを取得されている場合、ユーザー情報に入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して 下さい

パスワード:会員登録通知書のメールパスワードを入力します。

複数のメールアドレスを取得されている場合、入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して下さい。

メールアカウント、メールパスワードは大文字・小文字を区別します。間違えないように入力して下さい。

#### 入力が完了したら[詳細設定]をクリックします。

	インターネット電子メール設定     全般     送信サーバー 詳細設定       メール アカウント     このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、 "Microsoft Mail サーバー" な ど)(N)       test@domain.com       その他のユーザー情報       組織(の):	7.	「インターネット電子メール設定」画面が表示されます。 [全般] タブをクリックし、メールアドレスを確認します。 その他ユーザー情報の項目は必要に応じて入力します。
	#Email(0): 送信電子メール(R):	8.	[送信サーバー]タブをクリックし、各項目を設定しま す。 <b>送信サーバー (SMTP)は認証が必要</b> :チェックを入れます。 <b>受信メール サーバーと同じ設定を使用する</b>
10 MP 10	<ul> <li>ハノー」(ア).</li> <li>⑦ パスワードを保存する(R)</li> <li>○ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)</li> <li>◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)</li> </ul>		受信クール リーハーと向し設定を使用する     : チェックを入れます。

ſ	インターネット電子メール設定	9.
	全般 送信サーバー 詳細設定	
	サーバーのボート番号	
	受信サーバー (POP3)([): 110 標準設定(Q)	
	このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)	
	送信サーバー (SMTP)(Q): 587	
	使用する暗号化根紙の種類( <u>C</u> ): なし <ul> <li></li> </ul>	
	サーバーのタイムアウト(I)	
	短い ~/ 長い 1分	
	✓ サーバーにSytt=>03と=を置く(L)	
	[創除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)	
	OK         キャンセル	
0		

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	電算 太郎	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	test@domain.com	U#9+
サーバー情報		アカウント特定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3	///////////////////////////////////////
受信メール サーバー(1):	po.domain.com	<ul> <li>(アペ)をクリックしたらアカワント設定を目翻的にアストする (S)</li> </ul>
送信メール サーバー (SMTP)(O):	po.domain.com	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	o1234567	
パスワード(P):	*******	
(x)−((r). ▼/(x)	ワードを保存する(R)	

べてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。		中止(S)
		閉じる(C)
970 IJ-		
タスク	状況	
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了	
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了	

7002-H-188		HOW
110875454		
TREACH INTERMENTATIONS.		
	CLEME NT	

[詳細設定]タブをクリックし、各項目を設定して [OK]ボタンをクリックします。

**受信サーバー (POP3)**: 110(規定値)

**このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要** : チェックなし

**送信メール(SMTP)**: 587(25 を消して入れ直す) 使用する暗号化接続の種類:なし

サーバーのタイムアウト: 任意で設定します。

サーバーにメッセージのコピーを置く: 任意で設定

チェックを入れると、受信するメールをサーバーに残す事ができ ます。複数台の PC やモバイル機器などで同一アドレスを利用する 場合にはチェックを入れます。(チェックをつけない場合、受信が完 了したメールはサーバーから削除されるため、他の PC やモバイル 機器などでの受信・WEB メールなどからの閲覧ができなくなりま す。)

サーバーから削除する:任意で設定します。

サーバーにメッセージのコピーを置く日数を設定します。アラー トのサーバは 30 日間メールが保存されます。

「削除済みアイテム」から削除されたら、サーバーから 削除:任意で設定します。

Outlook で削除したメールをサーバーからも削除します。

- 10. 「POP と IMAP のアカウント設定」の画面に戻ったら [次へ]をクリックします。
- [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストするにチェックが入っている場合、「テスト アカウント設定」画面が表示されます。テストが完了したら[閉じる]をクリックします。
- 「すべて完了しました」と表示されたら [ 完了 ] をクリ ックします。以上で Outlook2013 のメールの設定は完了 です。